

令和 7 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時 令和 7 年 9 月 21 日 (日) 11 時 00 分～13 時 30 分

会 場 水稲荷マンション参集室

出席者 理事 13 名 (理事総数 25 名) 監事 2 名 (監事総数 2 名)

【参加者】※敬称略

理事 (13 人) 永田仁志・西岡文夫・松本国彦・小田満博・日野廣生・上田治男・菅野茂雄・中野久夫・西角井明彦・馬場真二郎・齋藤直巳・山田道則・山田怜門

監事 (2 人) 清水淳郎・鈴木裕介

事務員 (1 人) 浅野太一

定刻、会長 永田仁志は議長席につき開会を宣し、理事 25 名のうち 13 名が出席したため、本理事会は適法に成立した旨を宣言し議案の審議に入った。

報告事項

1. 事務局からの報告

別紙(報告事項 250921)の通り、会員数・諸々報告事項・82 回審査会収支・書籍販売状況等について報告。

承認

協議事項

1. 会誌投稿のルール追記・及び論文掲載の是非について

別紙・藤本正行による論考は掲載で進める。また

別紙の通り、今後「当会誌への投稿とルールについて」に下記の通り加える。

「本会誌に掲載される記事の内容についての文責は、各寄稿者（執筆者）個人が負うものとします。寄稿内容の正確性や見解も含め、掲載された内容に関して発生した責任は、原則として寄稿者（執筆者）に帰属します。」

承認

2. 令和 8 年度総会の開催地及び開催時期について

承認

別紙「来年度総会(或は全国大会)開催プランについて」の① 東京国立博物館平成館・特別展「百万石！加賀前田家」見学（日帰り）に基づいて、2026 年 5 月後半に開催することで検討を進める。

承認

3. 事務所移転先の検討

水稻荷神社社務所を審査会場として提供頂けないかどうか 10 月初旬までに水稻荷神社へ打診し、提供頂けるか否かによって今後事務所の移転先エリアを再度検討する。移転先物件の決定は今年 12 月末までを目途に進め、物件の選択については迅速に対応できるよう今後役付理事以上で協議の上行う。また、水稻荷神社への社務所使用に対する謝礼は審査会 1 回、2 日で 10 万円程度を前提に交渉する。

承認

4. 入会申込時の手続きについて

承認

別紙「入会申込時の手続について」の通り、入会申込に関する届出内容を Web・チラシ・海外支部 Web サイトで統一すると共に、入会資格の要件を満たしているかどうか確認を取る段階を申込手続に含める。



5. 追加事業・事業強化案

継続審議

別紙「追加事業・事業強化案」の通り、今後も新規事業の追加、既成事業の強化に向けて調整を図る。

6. 理事退任後の顧問・参与就任に際する手続について

承認

退任理事が顧問・参与どちらに就任するか、今後明確な基準を設け、基準に則って理事会で協議し、その上で退任する理事当人に通達。当人に承諾を得た上で顧問・参与に就任頂くこととする。

7. 「甲冑武具研究」原稿充実に向けたお願い

承認

理事以上の役員は、2年に1度、分量を問わず寄稿して頂く、または例会で講話するなど協力頂くよう促していく。

以上

令和7年9月22日

公益社団法人 日本甲冑武具研究保存会

会長 永田仁志

監事 清水淳郎

鈴木裕介

